

令和6年度

黒毛和種

広島県
種雄牛案内

広島和牛 1000年の歴史

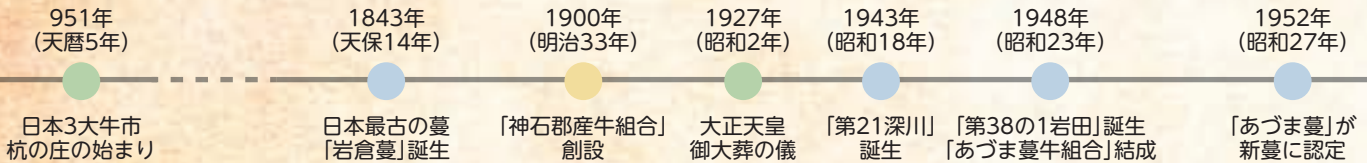
広島県では、天暦5年(951年)には日本三大市場の「杭の庄(三原市)」で牛の取引が行われていたと伝えられており、牛は古くから暮らしに息づいていました。

平成23年にユネスコ無形文化遺産に登録された豊穰祈願の行事「壬生(みぶ)の花田植(北広島町)」など、今もなお伝統として受け継がれています。



花田植に参加する牛たちは、豪華な花鞍を更に造花で飾り、太鼓や笛の首に合わせて着飾った早乙女達が苗を植える様子はとても華やかです。

1000年に渡り続いた杭の庄では、最盛期には、1万頭以上の牛馬が集まり賑わいをみせました。



3. 「横利系」始祖牛の誕生

神石郡は古くから種雄牛育成や子牛生産が盛んに行われており、江戸時代には「竹屋牛」、明治初期には「有本蔓」といった蔓が存在しました。大正11年に神石郡で誕生した「豊萬」は、比婆郡の「八幡」とともに、昭和2年に挙行された大正天皇の御大葬の儀において、轎車牽引牛として栄誉を担いました。



豊萬



大正天皇の御大葬の儀

昭和29年には、「豊萬」の6代孫に「第2横利」が誕生し、現在の「横利系」の祖となりました。横利系は、雌系としても多くの功績を残し、岩田系種雄牛との交配によって、「第31青滝」「第3神竜の4」を作出しました。



第2横利

◎横利系の美点

発育良好、体積に富み、肋腹良、資質ことに毛質と皮膚も概ね可、肉質概して良

1. あづま蔓の誕生

天保年間に比和町で日本最古の蔓(つる)のひとつである「岩倉蔓」が、明治年間には帝釈村の「有実蔓」が造成され、名声を博しました。これらの蔓の雄系を辿ると「第10野田屋」という種雄牛に帰一することが分かりました。昭和23年には、あづま蔓牛組合が結成され、雄系には「第10野田屋」、雌系には「岩倉蔓」と「有実蔓」の遺伝子を有し、その共通美点を持つ「あづま蔓」を造成し、昭和27年に新蔓に認定されました。

◎あづま蔓の特徴

1. 皮膚、被毛の状態よろしく、角の形質良好
2. 肋張りよろしく、体積(体深)に富む
3. 四肢よく締り、蹄強固
4. 体の緊りよろしく、品位に富む
5. 乳徴良好

2. 「深川系」始祖牛の誕生

「あづま蔓」の種雄牛である「第21深川」(昭和18年生)は、深川系の始祖として、「第40岩田」や「第5桑垣内」など多くの優良種雄牛を産出しました。「第21深川」は、昭和28年に広島市で開催された第1回全国和牛共進会に出品され、名誉総裁賞を受賞しました。



第10野田屋



第21深川

4. 「38岩田系」始祖牛の誕生

昭和23年、比和町で「38岩田系」の始祖となる「第38の1岩田」が誕生しました。孫牛の「柿乃木」は、のちに神石地域での改良にも貢献しました。現在、「38岩田系」は、国において希少系統のひとつに認定されており、和牛の遺伝的多様性の確保のために重要な役割を担っています。



第38の1岩田

◎38岩田系の美点

尻の形状、均称、肋腹、背線、発育良

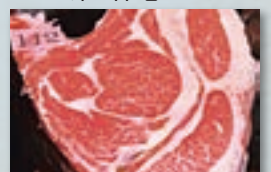
昭和46年、「柿乃木」を「第2横利」の娘牛に交配し、「第31青滝」が誕生しました。昭和55年には「第31青滝」を第2横利系の雌牛と交配して「第3神竜の4」を造成しました。

「第3神竜の4」は、資質、体伸、背幅、肢蹄に優れ、昭和57年に福島県で開催された第4回全国和牛能力共進会(全共)の若雄3区で優等賞首席に輝きました。

さらに、平成4年に大分県で開催された第6回全共の肉牛の部では金賞を受賞し、種牛能力・産肉能力の両面で高い評価を受け、県内全域で活躍しました。



第3神竜の4



第6回全共肉牛の部金賞

5. 県外系統との系統間交配による改良

昭和30年代には、主にあづま蔓の資質の改善を目的として、兵庫県「あつた蔓」との系統間交配を進めました。昭和40年代に導入した「田安土井」から「第43岩田の10」、「茂金波」から「乙社6」「第43岩田の14」の造成に成功しました。また、これらの種雄牛を交互に交配し、「神桜の10」「9中丸」といった種雄牛が誕生しました。



乙社6



9中丸

6. 広島県内育種圏の統一による改良

昭和53年に、比婆系の「乙社6」と神石系の「柿乃木」の娘牛との系統間交配により「初代14」が誕生し、種牛性と産肉能力両面の改良に貢献しました。

昭和61年、比婆・神石・双三・高田の育種圏が統一され、比婆系と神石系との系統間交配による種雄牛造成が始まりました。



初代14

8. 広島血統再構築の取組み

産肉能力の改良が大きく進んだ一方で、広島血統の持つ特色や遺伝子が次第に失われていくという課題が生まれました。県は、平成25年に広島血統と牛承認制度を策定して、県産和牛のブランド力の強化に取組むとともに、「第3神竜の4」を活用して長らく休止していた38岩田系の種雄牛造成を再開しました。また、平成27年には茂金系（広島波系）として「9中丸」、令和2年には神石高原町和牛改良組合と連携し、横利系の始祖牛「第2横利」を活用した種雄牛造成の取組みを開始しました。



38岩田系: 烏帽子

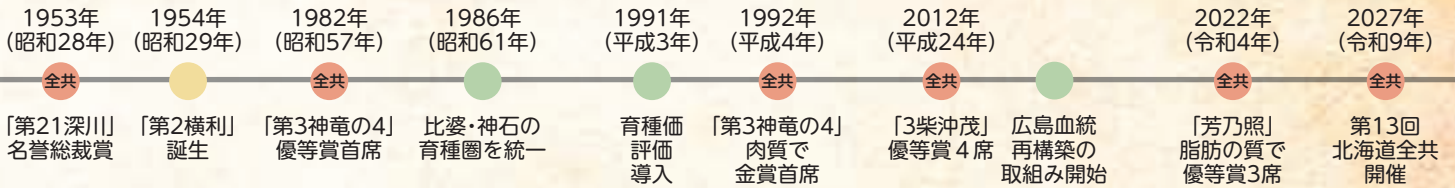


横利系: 横神利



仁義烏

本取組で造成した「烏帽子」の孫牛である「仁義烏(じんよしくろ)」を令和4年に鹿児島県で開催された第12回全共第1区若雄の区に出品し、全国に広島血統再構築の取組みをPRしました。



7. 産肉能力の改良に向けた取組み

平成3年(1991年)に、牛肉の輸入自由化が始まり、全国で和牛肉の特徴である肉質(脂肪交雜)を重視した改良が進みました。

広島県では、同年に全国に先駆けて育種価評価を導入し、産肉能力の効率的な改良を図りました。その中で、県有種雄牛の産肉能力を飛躍的に改良するために、県外の優秀種雄牛(「平茂勝」「茂波」「安平照」など)を活用した種雄牛造成に取組みました。その結果、気高系の「勝白」、茂金系の「沖茂金波」、田尻系の「田安照」が誕生しました。

平成19年には、一卵性多産子(受精卵クローン)によるクローン検定を開始し、世代間隔の短縮による改良速度の向上を図りました。平成24年に、全国で初めてクローン検定により、「勝白」の後継牛である「紅勝白」を選抜しました。また、平成30年にはゲノム育種価の活用を開始しさらなる改良速度の向上に取り組んでいます。



勝白



沖茂金波



田安照



紅勝白

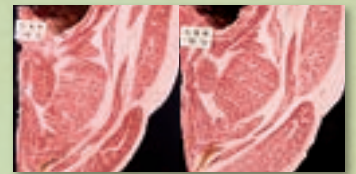
9. 「脂肪の質」の追求

平成30年には、多様化する消費者の需要に対応するため、脂肪の口溶けに影響する「脂肪の質」の改良に取り組むこととしました。「脂肪の質」の評価指標のひとつである一価不飽和脂肪酸「MUFA(エムユーエフエー)」の育種価評価体制を整備し、MUFA能力が優れた種雄牛の造成を開始しました。

令和4年に開催された第12回全共において新設された肉牛区の「脂肪の質評価群」に「芳乃照」産子を出品し、MUFA値の高さが評価され、第3席に輝きました。



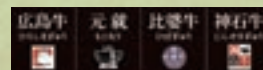
芳乃照



「脂肪の質評価群」出品牛

10. 広島和牛の新たな価値創造




現在、さらなるブランド力強化にむけて、広島血統と広島和牛のおいしさとの関連性について調査を進め、広島和牛の新たな魅力の創出に取り組んでいます。この成果を活かして、今後、広島和牛の未来を担う次世代種雄牛の造成に繋げていきます。



花勝百合

1 遺伝的能力評価(育種価とゲノム育種価)

種類と特徴 各遺伝的能力評価の特徴を下図にまとめました。本誌では、育種価とゲノム育種価を掲載しています。

評価方法	期待育種価	ゲノム育種価	育種価
特徴	 <p>(父 + 母) ÷ 2</p> <ul style="list-style-type: none"> 両親の育種価の平均値で表します。 交配前からその産子の能力の目安が予測できます。 	 <p>A判定</p> <ul style="list-style-type: none"> 血液や毛根などから抽出したDNA情報から評価します。 育種価が判明していない若雄や若雌(0~約5歳)の評価に有効です。 	 <ul style="list-style-type: none"> 親から子に伝わる遺伝的能力を数値化したものです。 その牛の血統情報や産子の成績から算出されます。
評価時期	早い 交配時から	遅い 生後すぐから	遅い 5~6歳から
正確度	低い		高い

遺伝的能力の表示について

標準化育種価

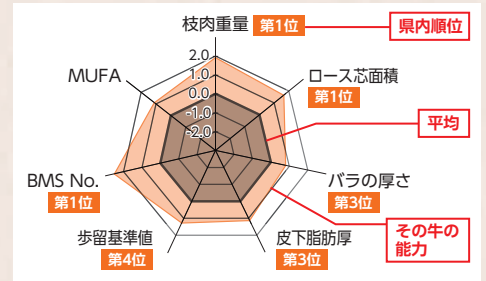
育種価を持つ広島県内供用中雌牛の平均と比較して、種雄牛の各形質がどれくらいの能力であるか、相対的な位置づけをレーダーチャートで表示しています。

標準化ゲノム育種価 **NEW**

- 育種価が判明していない待機種雄牛について、「ゲノム育種価」の掲載を開始します。
- 本県のゲノム育種価は、(独)家畜改良センターとの共同研究により、全国の肥育牛群の情報を用いて算出しています。なお、算出のためのSNP解析の一部は(公社)畜産技術協会主体のJRA畜産振興事業により実施しています。
- 直近10年間の県内牛群(平成27~令和6年)の中での相対的な位置づけや、個体の特徴をより分かりやすくするために、標準化した数値をレーダーチャートで表示しています。
- 他の評価値(育種価や(一社)家畜改良事業団等のゲノミック評価)との直接比較はできませんのでご注意ください。

レーダーチャートの見方

- 枝肉6形質及びMUFAについて、その牛の能力値をグラフで示しています。
 - 皮下脂肪厚は、数値が大きいほど薄く、小さいほど厚いことを示しており、数値が大きい方が好ましくなります。
 - 基幹種雄牛は標準化育種価、待機種雄牛は標準化ゲノム育種価における県内順位を第1~5位まで表示しています。
- ※対象範囲:広島県産種雄牛のうち、過去15年間(平成22年~令和6年)で選抜された基幹種雄牛及び待機種雄牛



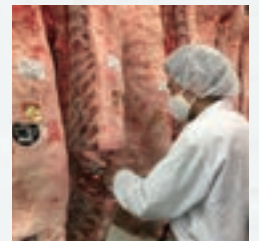
2 新たな枝肉形質: MUFA(エムユーエフエー)

MUFAとは、一価不飽和脂肪酸(MonoUnsaturated Fatty Acid)の略称です。MUFAの割合が高い脂肪は、融点が低く、体温以下でも溶けるため、**口溶けが良い**とされています。

広島県では、平成30年に食肉脂質測定装置によるMUFA測定体制を構築し、平成31年から育種価評価を開始しました。また、枝肉のセリ会において、測定したMUFA値を公表し、広島和牛の価値向上に向けて取り組んでいます。



▲脂の溶け方の違い



▲MUFA光学測定の様子

3 遺伝子型検査結果(遺伝病)について

広島県有種雄牛は下記の遺伝子型検査を実施しており、**現在繋養中の種雄牛に保因牛はいません。**

牛バンド3欠損症[B3]、牛第13因子欠損症[F13]、牛クローディン16欠損症[CL16]、IARS異常症[IARS]、牛チェデアックヒガン症候群[CHS1]、前肢帯筋異常症[FMA]、牛モリブデン補酵素欠損症[MCSU]、眼球形成異常症[MOD]、バター症候群1型[BAS1]、メラニン細胞刺激ホルモン受容体遺伝子型[MSHR]



のむらたつ
野村立

黒原6316 84.0点

生年月日:平成29年9月16日
繁殖者:立川 和幸氏(庄原市東城町)
体高:145.0cm(29ヵ月)

田安照

黒原4866(83.1)
〔広島・安芸〕

安平照

黒原3412(82.2)
〔鳥取・鳥取〕

安平

黒原2208(84.0)
〔宮崎・宮崎〕

安福(宮崎)

きよふく

照長土井

きみふく

谷福土井

みつふく2

第3神竜の4

〔広島・神右〕

ことぶき5

〔広島・安芸〕

第20平茂

ふくみ

神高福

第2しらき1

第20平茂

ふくみ

神桜の10

〔広島・庄原〕

のむら3

〔広島・庄原〕

ことぶき56の5

黒原1127185(85.1)
〔広島・安芸〕

美津福

黒原2748(83.3)
〔兵庫・美方〕

ことぶき56

黒原873798(82.3)
〔広島・安芸〕

平茂勝

黒原2441(89.0)
〔鹿児島・薩摩〕

しらゆり

黒1968419(78.8)
〔鹿児島・薩摩〕

平茂勝

黒原2441(89.0)
〔鹿児島・薩摩〕

のむら32

黒原858303(80.6)
〔広島・庄原〕

百合茂

黒原4086(88.8)
〔鹿児島・薩摩〕

のむら7

黒原1182236(83.0)
〔広島・庄原〕

のむら77

黒原1445155(85.7)
〔広島・庄原〕

◆現場後代検定成績

去勢	頭数※	出荷月齢	枝肉重量(kg)	ロース芯面積(c㎡)	バラの厚さ(cm)	皮下脂肪厚(cm)	※()内は MUFA 測定値がある頭数			
							歩留基準値(%)	BMS No.	MUFA (%)	上物率(%)
去勢	4(3)	28.2	510	63	7.5	2.3	74.1	8.5	61.1	100
雌	12(5)	27.8	415	63	7.4	2.7	74.9	8.5	60.9	100
全体	16(8)	27.9	439	63	7.4	2.6	74.7	8.5	61.0	100

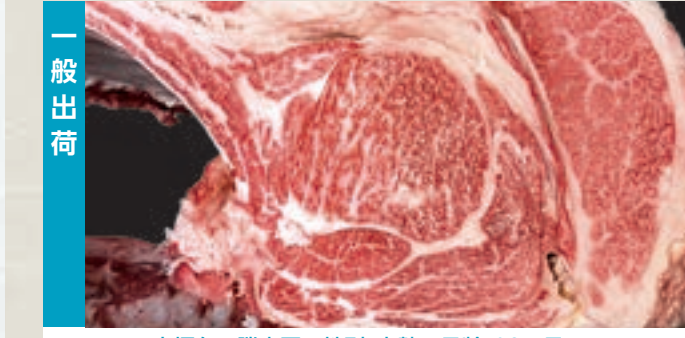
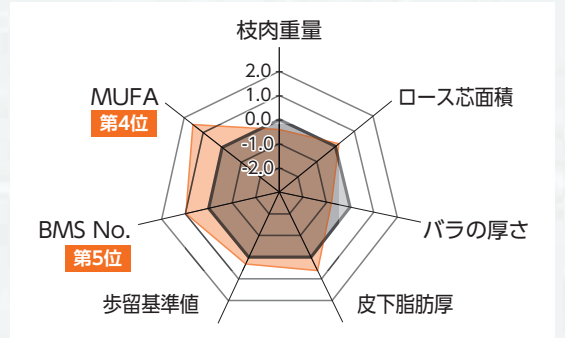
◆プロフィール

本牛の母「のむら77」は、体型、産肉能力ともに評価の高い優秀な繁殖雌牛です。この「のむら77」に優れた脂肪交雑能力を持つ田尻系種雄牛の「田安照」を交配し、造成しました。

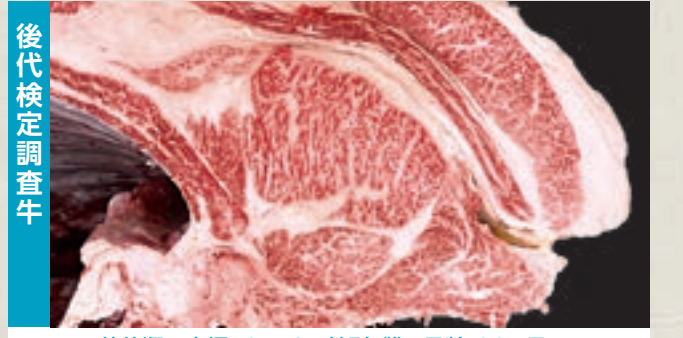
本牛は、深み、中軀、体上線及び腿に優れ、体積に富んだ体型を有しています。産子の枝肉成績については、系統によらず良好な成績が出ています。特に去勢の成績に優れ、一般出荷も含め8頭ではBMS No. 9.5、枝肉重量504kgの成績を示しています。さらにMUFAの成績も良好で、県内育種価において、県有基幹種雄牛の中で第4位という優れた能力を示しています。

産子が大きい傾向にあるため、経産牛への交配を推奨します。

◆標準化育種価



一般出荷
安福久×勝忠平 性別:去勢 月齢:30ヵ月
■ 枝肉重量:606kg ■ ロース芯面積:105c㎡ ■ バラの厚さ:8.4cm
■ 皮下脂肪厚:2.0cm ■ 歩留基準値:79.3% ■ BMS No.12
■ 格付:A5 ■ M U F A:60.5%



後代検定調査牛
徳悠翔×安福165の9 性別:雌 月齢:26ヵ月
■ 枝肉重量:449kg ■ ロース芯面積:74c㎡ ■ バラの厚さ:7.5cm
■ 皮下脂肪厚:1.9cm ■ 歩留基準値:76.8% ■ BMS No.10
■ 格付:A5 ■ M U F A:61.0%

第13回全国和牛能力共進会
北海道大会2027 第6区(総合評価群)・
8区(去勢肥育牛)交配対象種雄牛

はなかつゆり

花勝百合

黒15316 83.4点

生年月日:平成27年11月17日
繁殖者:渡邊 英治 氏(神石郡神石高原町)
生産者:県立畜産技術センター(庄原市七塚町)
体高:141.4cm(20ヵ月)

◆プロフィール

(一社)家畜改良事業団の「美津百合」が持つBMS能力と広島県の和牛改良に大きく貢献した「勝白」の枝肉重量能力を受け継いだ本県を代表する質量兼備の基幹種雄牛です。令和3年度広域後代検定※1において、14道県35種雄牛の中でBMS及び日齢枝肉重量で堂々1位の評価を受けました。現場後代検定終了後も安定して良好な枝肉成績が続いています。幅広い系統の雌との交配で良好な枝肉成績が出ており、枝肉重量(去勢)では主要4系統※2において平均500kg以上の成績が得られています。また、日齢当たりの枝肉重量についても去勢・雌ともに優れているため重量面での早期の仕上がりが期待できます。産子の調査では、過去2年間の子牛市場上場牛の平均日齢増体量が1.0kg以上であり、子牛の発育も良好であることが確認されています。

体型面では発育、幅、深み、伸びといった体積の改良が期待できます。産子はやや大きい傾向にあるため、経産牛への交配を推奨します。

※1 広域後代検定:県域を越えた広範囲で国が実施する能力評価事業
※2 主要4系統:気高、藤良、田尻、茂金



気高系

美津百合
黒原4990(83.0)
〔広島・庄原〕

百合茂
黒原4086(88.8)
〔鹿児島・薩摩〕

平茂勝
黒原2441(89.0)
〔鹿児島・薩摩〕

しらゆり
黒1968419(78.8)
〔鹿児島・薩摩〕

よしの1
黒原1234466(81.0)
〔広島・庄原〕

美津福
黒原2748(83.3)
〔兵庫・美方〕

91やすひろ
黒原846768(82.2)
〔広島・庄原〕

はなひら
黒2321708(79.6)
〔広島・神石〕

勝白
黒原3849(85.2)
〔広島・庄原〕

平茂勝
黒原2441(89.0)
〔鹿児島・薩摩〕

かみしら57
黒原693332(80.3)
〔広島・庄原〕

はなもと984
黒原1311440(81.6)
〔広島・三次〕

福栄
黒原2886(82.8)
〔鳥取・鳥取〕

いのはな98
黒原1090565(80.2)
〔広島・三次〕

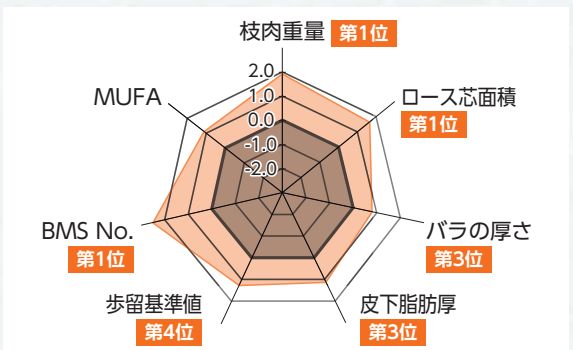
◆現場後代検定成績

	頭数※	出荷月齢	枝肉重量(kg)	ロース芯面積(cm ²)	バラの厚さ(cm)	皮下脂肪厚(cm)	歩留基準値(%)	BMS No.	MUFA(%)	上物率(%)
去勢	12(4)	27.0	539	68	8.5	2.8	74.6	8.8	58.2	100
雌	6(3)	28.2	471	66	7.8	2.9	74.8	9.0	61.4	100
全体	18(7)	27.4	516	67	8.3	2.8	74.7	8.8	59.6	100

◆一般出荷枝肉成績(広島食肉市場 R6.6月まで)

	頭数※	出荷月齢	枝肉重量(kg)	ロース芯面積(cm ²)	バラの厚さ(cm)	皮下脂肪厚(cm)	歩留基準値(%)	BMS No.	MUFA(%)
去勢	164(57)	26.6	516	69	8.1	2.2	75.4	9.1	57.2
雌	104(36)	27.4	465	68	7.8	2.5	75.3	8.5	58.8
全体	268(93)	26.9	496	69	7.9	2.3	75.4	8.9	57.8

◆標準化育種値



◆産子の体型的美点

令和4年度和牛育種現地検討会において、花勝百合産子の共通美点を以下のとおり確認しました。「斉一性高く、発育、深み、幅、伸び、体上線の強さ、乳微の良さに優れている」

第12回全共若雌区、県共での受賞歴もあり、第13回全共6区での花勝百合産子の活躍に期待です。



令和5年広島県畜産共進会 成牛の部 優秀賞首席

総合首席

【名号】しげなが5の8 【得点】88.2点
【血統】花勝百合×安福久×北仁

◆審査講評(美点)

- ・体積
- ・均称
- ・中軀幅
- ・品位

第12回全国和牛能力共進会 第2区 優等賞



【名号】たかふくゆり 【得点】88.5点
【血統】花勝百合×勝白×宮島

一般出荷



義平福×隆之国 性別:去勢 月齢:27ヵ月

■ 枝肉重量: 466kg ■ ロース芯面積: 67cm² ■ パラの厚さ: 7.3cm
 ■ 皮下脂肪厚: 1.4cm ■ 歩留基準値: 75.9% ■ BMS No.12
 ■ 格 付: A5 ■ M U F A: 54.2%

一般出荷



勝白福×美国桜 性別:雌 月齢:29ヵ月

■ 枝肉重量: 460kg ■ ロース芯面積: 66cm² ■ パラの厚さ: 7.8cm
 ■ 皮下脂肪厚: 2.4cm ■ 歩留基準値: 75.3% ■ BMS No.12
 ■ 格 付: A5 ■ M U F A: 55.0%

一般出荷



好平茂×忠富士 性別:去勢 月齢:26ヵ月

■ 枝肉重量: 506kg ■ ロース芯面積: 96cm² ■ パラの厚さ: 9.1cm
 ■ 皮下脂肪厚: 2.0cm ■ 歩留基準値: 79.9% ■ BMS No.12
 ■ 格 付: A5 ■ M U F A: 58.3%

一般出荷



美津照重×美津神 性別:去勢 月齢:29ヵ月

■ 枝肉重量: 547kg ■ ロース芯面積: 98cm² ■ パラの厚さ: 8.5cm
 ■ 皮下脂肪厚: 1.3cm ■ 歩留基準値: 79.8% ■ BMS No.12
 ■ 格 付: A5 ■ M U F A: 52.7%

一般出荷

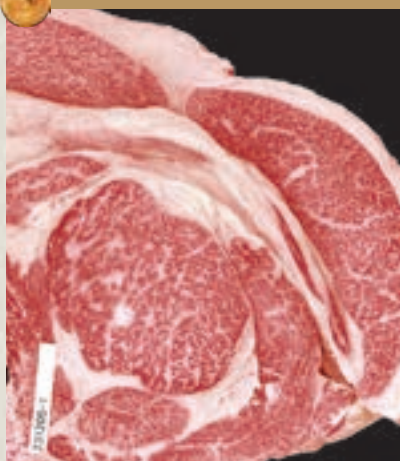


隆之国×茂重安福(岐阜) 性別:去勢 月齢:27ヵ月

■ 枝肉重量: 522kg ■ ロース芯面積: 73cm² ■ パラの厚さ: 9.1cm
 ■ 皮下脂肪厚: 1.5cm ■ 歩留基準値: 77.1% ■ BMS No.10
 ■ 格 付: A5 ■ M U F A: 62.1%



第99回広島県畜産共進会(冬季)
 優秀賞3席・優秀MUFA賞1席



安福久×平茂勝 性別:雌 月齢: 28ヵ月

■ 枝肉重量: 539kg ■ ロース芯面積: 95cm² ■ パラの厚さ: 10.0cm
 ■ 皮下脂肪厚: 1.4cm ■ 歩留基準値: 80.4% ■ BMS No.12
 ■ 格 付: A5 ■ M U F A: 61.6%

◆MUFA賞実績多数

花勝百合産子は近年県共進会への出品が増えています。中でも脂肪の質を表すMUFA値も好成績が多く、優秀賞獲得実績が増えています。

【MUFA受賞履歴】

R5冬期・R6夏期県共にて9頭中5頭が受賞

- ・最優秀MUFA賞 2頭
- ・優秀MUFA賞1席3頭

【MUFA平均値】

雌 61.4%
 (27.9ヵ月、4頭)

去勢59.6%
 (29.6ヵ月、5頭)

※県共出品花勝百合産子



田尻系

第13回全国和牛能力共進会
北海道大会2027
第7区(脂肪の質評価群)交配対象種雄牛

べにかみてる

紅神照

黒原6238 85.0点

生年月日:平成28年10月1日
繁殖者:県立畜産技術センター(庄原市七塚町)
体高:149.0cm(28ヵ月)

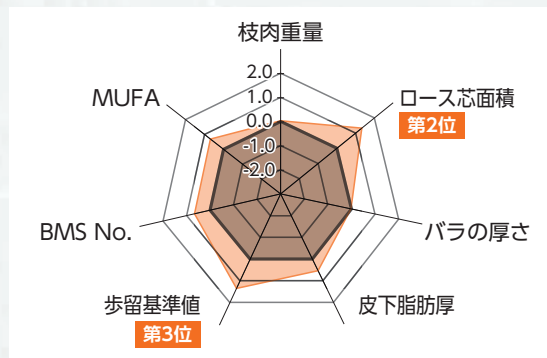
◆プロフィール

本牛の母「ゆりさわ」は、供卵牛として県内の改良に貢献し枝肉重量育種価県内1位の「さわひさ1の8」を母に持つ、増体能力に優れた繁殖雌牛です。本牛の全兄弟牛も枝肉重量566kg、BMS No.12の好成績を残しています。

現場後代検定成績において、上物率100%と安定した成績で、特にロース芯面積は73cm²と際立った成績を残しました。県有基幹種雄牛の県内育種価において、ロース芯面積第2位、歩留基準値第3位という優れた能力を示しています。

幅広い系統の雌に交配することができ、田尻系との交配でも良好な枝肉重量が得られています。

◆標準化育種価



田安照

黒原4866(83.1)
[広島・安芸]

安平照

黒原3412(82.2)
[鳥取・鳥取]

安平

黒原2208(84.0)
[宮崎・宮崎]

てるふく

黒原934114(80.8)
[兵庫・美方]

美津福

黒原2748(83.3)
[兵庫・美方]

ことぶき56

黒原873798(82.3)
[広島・安芸]

平茂勝

黒原2441(89.0)
[鹿児島・薩摩]

しらゆり

黒1968419(78.8)
[鹿児島・薩摩]

平茂勝

黒原2441(89.0)
[鹿児島・薩摩]

さわひさ

黒高140221
[広島・庄原]

安福(宮崎)

きよふく

照長土井

きみふく

谷福土井

みつふく2

第3神竜の4

ことぶき5

[広島・安芸]

第20平茂

ふくみ

神高福

第2しらき1

第20平茂

ふくみ

初代14

[広島・神石]

さわひさ3

[広島・庄原]

ゆりさわ

黒原1515952(83.0)
[広島・庄原]

百合茂

黒原4086(88.8)
[鹿児島・薩摩]

さわひさ1の8

黒原1196955(88.3)
[広島・庄原]

◆現場後代検定成績

※()内はMUFA測定値がある頭数

	頭数*	出荷月齢	枝肉重量(kg)	ロース芯面積(cm ²)	バラの厚さ(cm)	皮下脂肪厚(cm)	歩留基準値(%)	BMS No.	MUFA(%)	上物率(%)
去勢	4 (3)	27.5	457	69	7.1	1.5	76.1	8.8	54.2	100
雌	12 (9)	27.8	470	74	8.2	3.0	75.9	8.1	60.1	100
全体	16 (12)	27.7	467	73	8.0	2.6	76.0	8.3	58.6	100

後代検定調査牛



美津照重×平茂勝 性別:雌 月齢:28ヵ月

- 枝肉重量: 505kg
- 皮下脂肪厚: 2.7cm
- 格付: A5
- ロース芯面積: 79cm²
- 歩留基準値: 77.1%
- M U F A: 57.3%
- パラの厚さ: 9.2cm
- BMS No. 10

後代検定調査牛



美津照重×百合茂 性別:雌 月齢:29ヵ月

- 枝肉重量: 453kg
- 皮下脂肪厚: 3.1cm
- 格付: A5
- ロース芯面積: 83cm²
- 歩留基準値: 77.0%
- M U F A: 61.1%
- パラの厚さ: 8.0cm
- BMS No. 9



茂金系

沖茂金波
黒原4585(82.6)
〔広島・庄原〕

茂波(事業団)
黒原3079(82.9)
〔鳥取・鳥取〕

茂重波
黒原634(80.3)
〔兵庫・美方〕

やえこ3
黒原809358(81.4)
〔兵庫・美方〕

さきよなご11
黒原858310(81.8)
〔広島・庄原〕

初代14
黒原156(84.0)
〔広島・神石〕

やまがたの3
黒原13354(80.5)
〔広島・庄原〕

北国7の8
黒原1530(86.7)
〔島根・大田〕

みつこ3
黒原392159(84.0)
〔岐阜・高山〕

糸福(鹿児島)
黒原3045(84.7)
〔鹿児島・曾於〕

みつふくのむら
黒原1077941(83.7)
〔広島・庄原〕

美津福
黒原2748(83.3)
〔兵庫・美方〕

のむら16
黒原806145(82.8)
〔広島・庄原〕

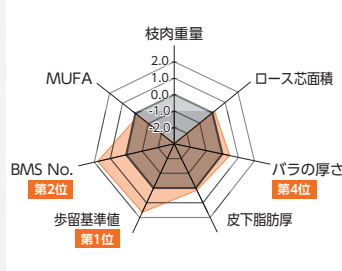
おきしげのむら12

沖茂野村12

黒原6002 83.0点

生年月日:平成26年7月14日
繁殖者:立川 和幸 氏(庄原市東城町)
体高:140.0cm(23ヵ月)

◆標準化育種価



◆プロフィール

気高系の血統を含まない希少な茂金系の種雄牛であり、県有種雄牛では、花勝百合に次ぐ抜群のBMS能力が特徴です。初産牛や大型の雌牛との交配に適しています。

みついとふく
黒2107458(82.0)
〔広島・庄原〕

茂金波
しげみつ
菊照土井
しげひめ

乙社6
はつよ1の3
第43岩田の14
第53やまがたの

第7系桜
きたぐに7

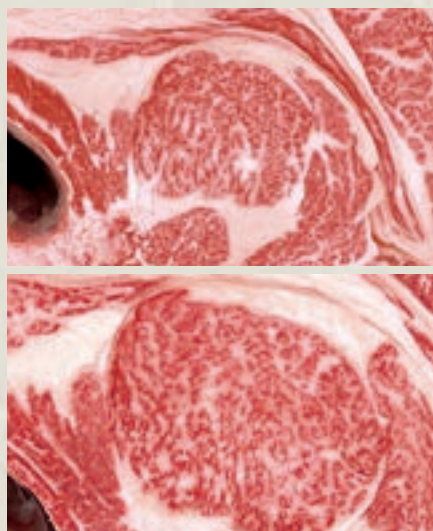
安福(岐阜)
みつこ

谷福土井
みつふく2

糸高石
のむら1
〔広島・庄原〕

◆現場枝肉成績

	頭数	出荷月齢	枝肉重量(kg)	ロース芯面積(cm ²)	バラの厚さ(cm)	皮下脂肪厚(cm)	歩留基準値(%)	BMS No.	上物率(%)
去勢	9	26.8	428	62	8.2	2.6	75.2	8.7	100
雌	10	27.0	416	64	8.4	3.3	75.2	7.8	90
全体	19	26.9	421	63	8.3	3.0	75.2	8.2	95



調査牛

美津照重×勝忠平
去勢 26ヵ月

- 枝肉重量:450kg
- ロース芯面積:62cm²
- バラの厚さ:8.8cm
- 歩留基準値:74.3%
- BMS No.12
- 格付:A5

調査牛

福之姫×安福久
去勢 26ヵ月

- 枝肉重量:438kg
- ロース芯面積:71cm²
- バラの厚さ:7.5cm
- 歩留基準値:75.5%
- BMS No.11
- 格付:A5
- M U F A:62.2%



茂金系

3柴沖茂
黒原5651(87.8)
〔広島・三次〕

沖茂金波
黒原4585(82.6)
〔広島・庄原〕

茂波(事業団)
黒原3079(82.9)
〔鳥取・鳥取〕

さきよなご11
黒原858310(81.8)
〔広島・庄原〕

3しばらぎ4
黒原2132372(83.5)
〔広島・三次〕

平茂勝
黒原2441(89.0)
〔鹿児島・薩摩〕

3しばらぎ
黒原1072175(83.5)
〔広島・三次〕

平茂勝
黒原2441(89.0)
〔鹿児島・薩摩〕

うめ2
黒原788266(82.1)
〔鹿児島・薩摩〕

勝忠平
黒原3800(87.5)
〔鹿児島・薩摩〕

ふくかじかわ
黒2017962(86.4)
〔広島・安芸〕

安福165の9
黒原1683(81.0)
〔岐阜・高山〕

3やまさき
黒1779966(77.6)
〔広島・庄原〕

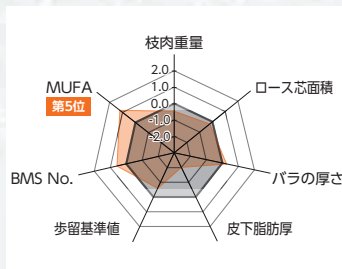
ふくかじおおしば

福梶大柴

黒原6160 85.8点

生年月日:平成28年1月6日 繁殖者:大野 逸夫 氏(安芸高田市美土里町)
生産者:県立畜産技術センター(庄原市七塚町)
体高:146.6cm(26ヵ月)

◆標準化育種価



◆プロフィール

県共上位入賞の実績を持つ「ふくかじかわ7」との交配により誕生し、優れたMUFA能力を持つ茂金系種雄牛です。発育良好で、体幅・体伸に優れた、体積感溢れる種雄牛です。

ふくかじかわ7
黒原1450732(86.5)
〔広島・安芸〕

茂重波
やえこ3
初代14
やまがたの3

第20平茂
ふくみ

美津福
しばらぎ
第20平茂

ふくみ
忠福

うめ
安福(岐阜)

しげふじ13の7
初代14

やまさき5
〔広島・庄原〕

◆現場枝肉成績

	頭数	出荷月齢	枝肉重量(kg)	ロース芯面積(cm ²)	バラの厚さ(cm)	皮下脂肪厚(cm)	歩留基準値(%)	BMS No.	上物率(%)
去勢	9	28.0	485	64	8.1	2.9	74.4	8.3	100
雌	5	27.4	449	65	8.0	3.4	74.5	8.0	100
全体	14	27.8	472	64	8.1	3.1	74.4	8.2	100



調査牛

田安照×沖茂金波
雌 26ヵ月

- 枝肉重量:371kg
- ロース芯面積:70cm²
- バラの厚さ:8.3cm
- 歩留基準値:77.7%
- BMS No.11
- 格付:A5
- M U F A:60.5%

調査牛

烏帽子×安福久
去勢 29ヵ月

- 枝肉重量:445kg
- ロース芯面積:64cm²
- バラの厚さ:7.0cm
- 歩留基準値:74.7%
- BMS No.10
- 格付:A5

基幹種雄牛



写真提供: (一社)家畜改良事業団

美津百合
黒原4990 (83.0)
〔広島・庄原〕

百合茂
黒原4086 (88.8)
〔鹿児島・薩摩〕

平茂勝
黒原2441 (89.0)
〔鹿児島・薩摩〕

しらゆり
黒1968419 (78.8)
〔鹿児島・薩摩〕

よしの1
黒原1234466 (81.0)
〔広島・庄原〕

美津福
黒原2748 (83.3)
〔兵庫・美方〕

91やすひろ
黒原846768 (82.2)
〔広島・庄原〕

はなひら
黒2321708 (79.6)
〔広島・神石〕

勝白
黒原3849 (85.2)
〔広島・庄原〕

平茂勝
黒原2441 (89.0)
〔鹿児島・薩摩〕

かみしら57
黒原693332 (80.3)
〔広島・庄原〕

はなもと984
黒原1311440 (81.6)
〔広島・三次〕

福栄
黒原2886 (82.8)
〔鳥取・鳥取〕

いのはな98
黒原1090565 (80.2)
〔広島・三次〕

◆現場枝肉成績

	頭数	出荷月齢	枝肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm ²)	バラの厚さ (cm)	皮下脂肪厚 (cm)	歩留基準値 (%)	BMS No.	上物率 (%)
去勢	6	27.7	532	71	8.6	3.2	74.9	9.5	100
雌	8	28.8	474	68	8.3	3.6	74.8	8.4	88
全体	14	28.3	499	70	8.4	3.4	74.8	8.9	93

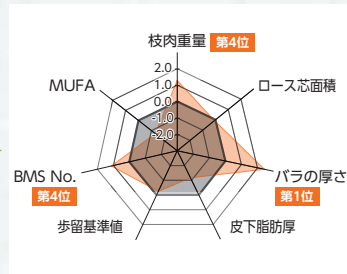
はなかつみ

花勝美

黒15317 83.0点

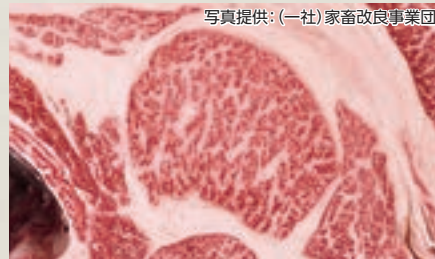
生年月日:平成27年4月16日 繁殖者:渡邊 英治氏(神石郡神石高原町)
生産者:県立畜産技術センター(庄原市七塚町)
体高:144.0cm(27ヵ月)

◆標準化育種価



◆プロフィール

「花勝百合」と全兄弟牛で、「美津百合」の欠点であった枝肉重量やバラの厚さが大きく改良された種雄牛です。(一社)家畜改良事業団との共同利用種雄牛で全国に供用されています。



写真提供: (一社)家畜改良事業団

調査牛

勝忠平×第1花国
去勢 27ヵ月

- 枝肉重量: 539kg
- ロース芯面積: 76cm²
- バラの厚さ: 9.8cm
- 歩留基準値: 77.1%
- BMS No. 12
- 格付: A5

調査牛

美津照重×勝忠平
去勢 26ヵ月

- 枝肉重量: 504kg
- ロース芯面積: 88cm²
- バラの厚さ: 9.1cm
- 歩留基準値: 77.8%
- BMS No. 12
- 格付: A5
- M U F A: 59.7%

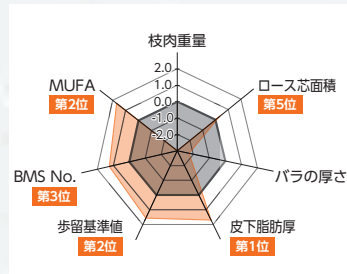
よしのてる

芳乃照

黒原5786 82.3点

生年月日:平成24年6月5日 繁殖者:(株)のばのば牧場(三次市布野町)
生産者:県立畜産技術センター(庄原市七塚町)
体高:140.2cm(24ヵ月)

◆標準化育種価



田尻系

田安照
黒原4866 (83.1)
〔広島・安芸〕

安平照
黒原3412 (82.2)
〔鳥取・鳥取〕

安平
黒原2208 (84.0)
〔宮崎・宮崎〕

てるふく
黒原934114 (80.8)
〔兵庫・美方〕

ことぶき56の5
黒原1127181 (85.1)
〔広島・安芸〕

美津福
黒原2748 (83.3)
〔兵庫・美方〕

ことぶき56
黒原873798 (82.3)
〔広島・安芸〕

よしの1
黒原1234466 (81.0)
〔広島・庄原〕

美津福
黒原2748 (83.3)
〔兵庫・美方〕

谷福土井
黒原950
〔兵庫・美方〕

みつふく2
黒高120441
〔兵庫・美方〕

91やすひろ
黒原846768 (82.2)
〔広島・庄原〕

9中丸
黒原198 (84.5)
〔広島・庄原〕

第3やすひろ
黒高11050 (78.7)
〔広島・庄原〕

◆現場後代検定成績

	頭数	出荷月齢	枝肉重量 (kg)	ロース芯面積 (cm ²)	バラの厚さ (cm)	皮下脂肪厚 (cm)	歩留基準値 (%)	BMS No.	上物率 (%)
去勢	7	27.9	459	68	7.3	2.0	75.6	8.3	100
雌	10	28.4	411	64	7.2	2.5	75.0	7.5	100
全体	17	28.2	431	65	7.2	2.3	75.3	7.8	100

安福(宮崎)
きよふく

照長土井
きみふく

谷福土井
みつふく2

第3神竜の4
ことぶき5

安谷土井
きくつる

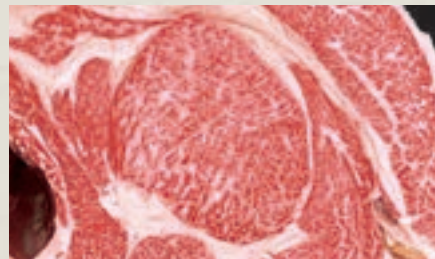
田森土井
みつふく

乙社6
第5ふかはつたん

第43岩田の14
やまだや3の4

◆プロフィール

第12回全共鹿島大会第7区(脂肪の質評価群)において全国3位に入賞し、BMS、MUFA能力ともにトップクラスの種雄牛です。「美津百合」の母である「よしの1」に「田安照」を交配した気高血統を含まない希少な田尻系種雄牛です。



一般出荷

茂晴花×沖茂金波
去勢 28ヵ月

- 枝肉重量: 560kg
- ロース芯面積: 100cm²
- バラの厚さ: 8.1cm
- 歩留基準値: 79.5%
- BMS No. 12
- 格付: A5
- M U F A: 62.6%



第100回広島県畜産共進会
(最優秀賞)

美国桜×百合茂
去勢 30ヵ月

- 枝肉重量: 528kg
- ロース芯面積: 96cm²
- バラの厚さ: 9.1cm
- 歩留基準値: 80.2%
- BMS No. 12
- 格付: A5
- M U F A: 59.0%

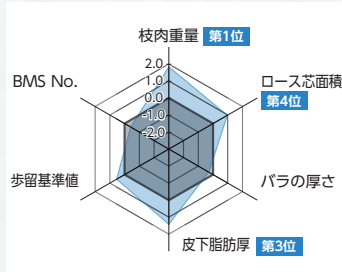
た つ は し 5 8

立橋58

黒原6402 84.5点

生年月日:令和元年5月8日
繁殖者:立川 和幸 氏(庄原市東城町)
体高:148.0cm(22ヵ月)

◆標準化ゲノム育種値



◆プロフィール

高い産肉能力を持つ「たつはし55」と「勝白福」との交配で造成しました。ゲノム育種値において、枝肉重量が県有種雄牛第1位であり、高い増体能力が期待できます。産子の体型では、体上線、伸びに優れた牛が多くありました。



気高系

勝白福

黒原5511(84.0)
〔広島・庄原〕

勝白

黒原3849(85.2)
〔広島・庄原〕

平茂勝

黒原2441(89.0)
〔鹿児島・薩摩〕

かみしら57

黒原693332(80.3)
〔広島・庄原〕

きのした

黒原1288289(86.1)
〔広島・庄原〕

平茂勝

黒原2441(89.0)
〔鹿児島・薩摩〕

みつこ

黒原1161165(83.3)
〔広島・庄原〕

たつはし55

黒原1469318(82.3)
〔広島・庄原〕

茂勝栄

黒13487(81.0)
〔若手・盛岡〕

平茂勝

黒原2441(89.0)
〔鹿児島・薩摩〕

第5やすぎく

黒原927825(80.1)
〔岐阜・高山〕

たつはし5

黒原1279994(83.1)
〔広島・庄原〕

糸福(鹿児島)

黒原3045(84.7)
〔鹿児島・曾於〕

たつはし41

黒原1058548(86.0)
〔広島・庄原〕

第20平茂

ふくみ

9中丸

〔広島・庄原〕

かみしら5

〔広島・庄原〕

第20平茂

ふくみ

美津福

なかふじ1

〔広島・庄原〕

第20平茂

ふくみ

安栄

きくこ

北国7の8

みつこ3

高栄

たつはし14

〔広島・庄原〕

後代検定調査牛

美津照重×百合茂
去勢 28ヵ月

- 枝肉重量:539kg
- ロース芯面積:72cm²
- パラの厚さ:8.6cm
- 歩留基準値:75.6%
- BMS No.10
- 格付:A5

後代検定調査牛

美津百合×福安照
雌 25ヵ月

- 枝肉重量:509kg
- ロース芯面積:65cm²
- パラの厚さ:7.3cm
- 歩留基準値:74.6%
- BMS No.8
- 格付:A5
- M U F A:59.5%



気高系

勝白福

黒原5511(84.0)
〔広島・庄原〕

勝白

黒原3849(85.2)
〔広島・庄原〕

平茂勝

黒原2441(89.0)
〔鹿児島・薩摩〕

かみしら57

黒原693332(80.3)
〔広島・庄原〕

きのした

黒原1288289(86.1)
〔広島・庄原〕

平茂勝

黒原2441(89.0)
〔鹿児島・薩摩〕

みつこ

黒原1161165(83.3)
〔広島・庄原〕

のやま8046

黒2478398(82.4)
〔広島・東広〕

美国桜

黒原5204(84.0)
〔栃木・那須〕

第1花国

黒12510(82.8)
〔青森・つが〕

もとみつ

黒原1280419(81.7)
〔栃木・那須〕

ひらさくら

黒2342421(81.8)
〔広島・安芸〕

勝白

黒原3849(85.2)
〔広島・庄原〕

さき

黒原1309029(84.6)
〔宮崎・小林〕

第20平茂

ふくみ

9中丸

〔広島・庄原〕

かみしら5

〔広島・庄原〕

第20平茂

ふくみ

美津福

なかふじ1

〔広島・庄原〕

北国7の8

あおはな

美津福

もとじろう

平茂勝

かみしら57

〔広島・庄原〕

安平

きらり

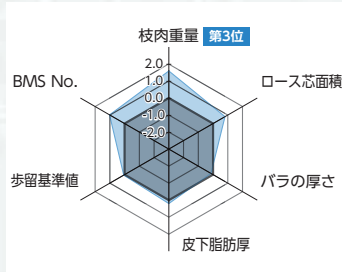
かつやまざくら

勝山桜

黒原6403 83.7点

生年月日:令和元年8月6日 繁殖者:(有)野山牧場(東広島市安芸津町)
生産者:県立畜産技術センター(庄原市七塚町)
体高:147.4cm(19ヵ月)

◆標準化ゲノム育種値



◆プロフィール

「勝山桜」は、父母両方から本県の名牛「勝白」の血統を受け継いだ種雄牛です。本牛は、体伸、内腿、皮膚に優れ、直接検定時の365日補正体重が533kgと高い増体能力が期待されます。産子の特徴としては、伸び、資質が良好です。

後代検定調査牛

光福久×勝忠平
去勢 29ヵ月

- 枝肉重量:519kg
- ロース芯面積:86cm²
- パラの厚さ:8.2cm
- 歩留基準値:79.0%
- BMS No.12
- 格付:A5

後代検定調査牛

幸紀雄×沖茂金波
雌 27ヵ月

- 枝肉重量:420kg
- ロース芯面積:86cm²
- パラの厚さ:7.5cm
- 歩留基準値:78.3%
- BMS No.12
- 格付:A5

待機種雄牛

やまねしんりゅう

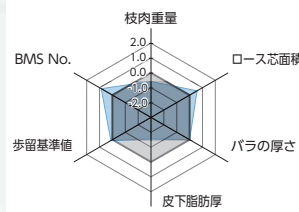
山根神竜

黒原6461 84.8点
 生年月日:令和2年3月16日
 繁殖者:岡崎 伸次 氏
 (神石郡神石高原町)
 体高:142.6cm(21ヵ月)



茂金系

◆標準化ゲノム育種価



沖茂神竜
 黒原5652(85.5)
 (広島・庄原)

沖茂金波
 黒原4585(82.6)
 (広島・庄原)

茂波(事業団)
 黒原3079(82.9)
 (鳥取・鳥取)
 さきよなご11
 黒原858310(81.8)
 (広島・庄原)

茂重波
 やえこ3
 初代14
 (広島・神石)
 やまがたやの3
 (広島・庄原)

ひらしずぼたん
 黒原1191165(86.0)
 (広島・三次)

平茂勝
 黒原2441(89.0)
 (鹿児島・薩摩)
 しずぼたん
 黒原850158(82.0)
 (広島・三次)

第20平茂
 ふくみ
 第3神竜の4
 (広島・神石)
 てるぼたん
 (広島・三次)

4やまね25
 黒2306773(83.4)
 (広島・神石)

安福久
 黒原4416(85.5)
 (栃木・那須)

安福165の9
 黒原1683(81.0)
 (岐阜・高山)
 もとじろう
 黒1868119(82.5)
 (栃木・那須)

安福(岐阜)
 しげふじ13の7
 紋次郎
 もとひかり

4やまね2
 黒原1197724(85.0)
 (広島・神石)

平茂勝
 黒原2441(89.0)
 (鹿児島・薩摩)
 4やまね
 黒原1055346(82.0)
 (広島・神石)

第20平茂
 ふくみ
 宝栄2
 (広島・神石)
 おとりゅう3
 (広島・神石)

◆プロフィール

全兄弟牛が、第93回広島県畜産共進会枝肉の部で首席(枝肉重量519kg、ロース芯面積87cm²、BMS No.11)を獲得しており、質量ともに期待の茂金系種雄牛です。本牛は、均称、体伸に優れており、産子についても父牛と同様の美点を有する牛が多いです。

なみひらさくら

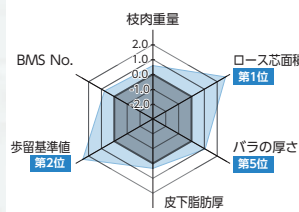
波平桜

黒15793 84.4点
 生年月日:令和2年4月13日
 繁殖者:(有)野山牧場
 (東広島市安芸津町)
 体高:142.0cm(20ヵ月)



茂金系

◆標準化ゲノム育種価



沖茂神竜
 黒原5652(85.5)
 (広島・庄原)

沖茂金波
 黒原4585(82.6)
 (広島・庄原)

茂波(事業団)
 黒原3079(82.9)
 (鳥取・鳥取)
 さきよなご11
 黒原858310(81.8)
 (広島・庄原)

茂重波
 やえこ3
 初代14
 (広島・神石)
 やまがたやの3
 (広島・庄原)

ひらしずぼたん
 黒原1191165(86.0)
 (広島・三次)

平茂勝
 黒原2441(89.0)
 (鹿児島・薩摩)
 しずぼたん
 黒原850158(82.0)
 (広島・三次)

第20平茂
 ふくみ
 第3神竜の4
 (広島・神石)
 てるぼたん
 (広島・三次)

ひらさくら
 黒2342421(81.8)
 (広島・安芸)

勝白
 黒原3849(85.2)
 (広島・庄原)

平茂勝
 黒原2441(89.0)
 (鹿児島・薩摩)
 かみしら57
 黒原693332(80.3)
 (広島・庄原)

第20平茂
 ふくみ
 9中丸
 (広島・庄原)
 かみしら5
 (広島・庄原)

さき
 黒原1309029(84.6)
 (宮崎・小林)

安平
 黒原2208(84.0)
 (宮崎・宮崎)
 きらり
 黒原995843(82.2)
 (宮崎・小林)

安福(宮崎)
 きよふく
 隆桜
 さきこ

◆プロフィール

茂金系種雄牛「沖茂神竜」と、父牛に「勝白」を持つ「ひらさくら」との交配で造成した広島血統を色濃く受け継ぐ種雄牛です。特に、ロース芯面積や歩留の改良に期待ができます。本牛の体型では、体積、中軀、皮膚が優れており、産子の発育も良好です。

よしふくてる

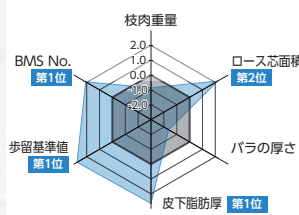
芳福照

黒原6559 83.2点
 生年月日:令和3年7月19日
 繁殖者:県立畜産技術センター
 (庄原市七塚町)
 生産者:豊田 耕三 氏
 (神石郡神石高原町)
 体高:139.4cm(21ヵ月)



田尻系

◆標準化ゲノム育種価



芳乃照
 黒原5786(82.3)
 (広島・庄原)

田安照
 黒原4866(83.1)
 (広島・安芸)

安平照
 黒原3412(82.2)
 (鳥取・鳥取)
 ことぶき56の5
 黒原1127185(85.1)
 (広島・安芸)

安平
 てるふく
 美津福
 ことぶき56
 (広島・安芸)

よしの1
 黒原208008
 (広島・庄原)

美津福
 黒原2748(83.3)
 (兵庫・美方)
 91やすひろ
 黒原846768(82.2)
 (広島・庄原)

谷福土井
 みつふく2
 9中丸
 (広島・庄原)
 第3やすひろ
 (広島・庄原)

きよみ
 黒原1683475(81.2)
 (広島・庄原)

安福久
 黒原4416(85.5)
 (栃木・那須)

安福165の9
 黒原1683(81.0)
 (岐阜・高山)
 もとじろう
 黒1868119(82.5)
 (栃木・那須)

安福(岐阜)
 しげふじ13の7
 紋次郎
 もとひかり

きたみつふく
 黒原1174025(84.6)
 (広島・神石)

北国7の8
 黒原1530(86.7)
 (島根・大田)
 はなみつふく
 黒原1082582(85.6)
 (広島・神石)

第7糸桜
 きたぐに7
 美津福
 つつみ3
 (広島・神石)

◆プロフィール

広島県でトップクラスの肉質能力を持つ「芳乃照」の後継種雄牛です。血統構成は、田尻系の割合が高く、気高系種雄牛を含まないことが特徴です。ゲノム育種価では、脂肪交雑や歩留に関する形質について高能力が期待できます。体型では、特に伸び、腿が評価されています。

はなかねゆり

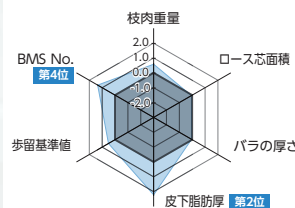
花金百合

黒原6628 83.4点
 生年月日:令和4年8月2日
 繁殖者:広島系統牛保存センター
 (神石郡神石高原町)
 生産者:井上 和之氏
 (広島市安佐北区白木町)
 体高:143.4cm(18ヵ月)



気高系

◆標準化ゲノム育種値



◆プロフィール

「花勝百合」と、大型の種雄牛である「諒太郎」を父に持つ「かねすず5」を交配して造成された種雄牛です。
 直接検定成績では、発育・増体が良好であり、体型は伸び、前駆の深みに優れています。

花勝百合

黒15316(83.4)
 (広島・庄原)

美津百合

黒原4990(83.0)
 (広島・庄原)

百合茂

黒原4086(88.8)
 (鹿児島・薩摩)

よしの1

黒高208008
 (広島・庄原)

勝白

黒原3849(85.2)
 (広島・庄原)

はなもと984

黒原1311440(81.6)
 (広島・三次)

勝忠平

黒原3800(87.5)
 (鹿児島・薩摩)

なつえ75

黒原1306268(82.6)
 (鹿児島・薩摩)

金安平

黒13469(82.8)
 (岐阜・高山)

なかふくくるみ

黒2166007(83.7)
 (広島・三次)

- 平茂勝
- しらゆり
- 美津福
- 91やすひろ (広島・庄原)
- 平茂勝
- かみしら57 (広島・庄原)
- 福栄
- いのはな98 (広島・三次)
- 平茂勝
- うめ2
- 安福久
- なつえ7
- 金幸
- やすしげ
- 糸福(鹿児島)
- くるみ

はなみねかつ

花峰勝

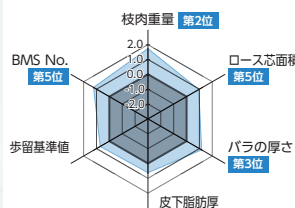
黒原6627 83.3点

生年月日:令和4年8月22日
 繁殖者:(株)のば のば牧場
 (三次市布野町)
 生産者:県立畜産技術センター
 (庄原市七塚町)
 体高:138.8cm(18ヵ月)



気高系

◆標準化ゲノム育種値



◆プロフィール

「花勝百合」と、(一社)家畜改良事業団の現場後代検定で好成绩を収め、選抜された「峰勝姫」の母牛「みねかつ02」を掛け合わせて造成された、高い産肉能力が期待される種雄牛です。
 体型は体伸、体幅に優れ、充実した体積を持っています。

花勝百合

黒15316(83.4)
 (広島・庄原)

美津百合

黒原4990(83.0)
 (広島・庄原)

百合茂

黒原4086(88.8)
 (鹿児島・薩摩)

よしの1

黒高208008
 (広島・庄原)

勝白

黒原3849(85.2)
 (広島・庄原)

はなもと984

黒原1311440(81.6)
 (広島・三次)

平茂勝

黒原2441(89.0)
 (鹿児島・薩摩)

うめ2

黒原788266(82.1)
 (鹿児島・薩摩)

安福久

黒原4416(85.5)
 (栃木・那須)

みねきたじん

黒2138355(83.8)
 (広島・庄原)

- 平茂勝
- しらゆり
- 美津福
- 91やすひろ (広島・庄原)
- 平茂勝
- かみしら57 (広島・庄原)
- 福栄
- いのはな98 (広島・三次)
- 第20平茂
- ふくみ
- 忠福
- うめ
- 安福165の9
- もとじろう
- 北仁
- みつもり (広島・三次)

みねかつ02

黒原1652363(82.7)
 (広島・三次)

勝忠平

黒原3800(87.5)
 (鹿児島・薩摩)

みねやすひさ

黒2306780(84.1)
 (広島・庄原)

【現場後代検定スケジュール】

調整交配 (赤) 子牛上場 (緑) 肥育期間 (紫) 調査牛出荷 (青)

種雄牛名号	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
立橋58・勝山桜	調整交配	子牛上場	肥育期間	調査牛出荷
山根神竜・波平桜	調整交配	子牛上場	肥育期間	調査牛出荷
芳福照・仁義烏	調整交配	子牛上場	肥育期間	調査牛出荷
花金百合・花峰勝	調整交配	子牛上場	肥育期間	調査牛出荷

※「仁義烏」は、全農広島実験牧場を中心に現場後代検定を実施しています。

広島血統再構築種雄牛

38岩田系

「38岩田系」は、「第3神竜の4」を活用して「烏帽子」と「神竜岩田」の2軸の造成を進めています。また、第13回全共北海道大会の第1区（若雄）では、38岩田系種雄牛の出品を目指しています。



じんよしくろ 仁義烏

立烏帽子
黒原6162(86.8)
〔広島・世羅〕

烏帽子
黒原15068(86.5)
〔広島・神石〕

第3神竜の4
黒原181(86.0)
〔広島・神石〕

とみやす82
黒高208009
〔広島・庄原〕

百合茂
黒原4086(88.8)
〔鹿児島・薩摩〕

よこたや471
黒原1445124(82.2)
〔広島・庄原〕

安福165の9
黒原1683(81.0)
〔岐阜・高山〕

もとじろう
黒1868119(82.5)
〔栃木・那須〕

勝忠平
黒原3800(87.5)
〔鹿児島・薩摩〕

じんよし2
黒原1036567(80.8)
〔広島・庄原〕

じんよし303
黒原1612187(84.0)
〔広島・庄原〕

安福久
黒原4416(85.5)
〔栃木・那須〕

じんよし30
黒原1480500(84.6)
〔広島・庄原〕

登録番号(得点)
黒原6527(86.8)

生年月日:令和3年4月6日
繁殖者:沖野 徳則氏
(庄原市東城町)

生産者:(農)吉浦牧場
(世羅郡世羅町)

体型の美点:発育、体積、均称

第12回全共(鹿児島県開催)第1区(若雄)に出品し、優等賞を受賞しました。
現在、現場後代検定を実施しており、令和9年に枝肉成績が判明予定です。



しんりゅういぶき 神竜粹吹

神竜岩田
黒15547(85.1)
〔広島・庄原〕

第3神竜の4
黒原181(86.0)
〔広島・神石〕

第31青滝
黒原49(81.7)
〔広島・神石〕

第3しんりゅう
黒高47004(80.1)
〔広島・神石〕

美津福
黒原2748(83.3)
〔兵庫・美方〕

しげなが10の6
黒原1067238(86.0)
〔広島・庄原〕

沖茂金波
黒原4585(82.6)
〔兵庫・美方〕

ひらしずぼたん
黒原1191165(86.0)
〔広島・三次〕

安福久
黒原4416(85.5)
〔栃木・那須〕

あきほ
黒2414010(83.1)
〔広島・東広島〕

生年月日:令和5年6月17日
繁殖者:広島県立西条農業高校
(東広島市西条町)
体型の美点:均称、品位、資質

母の父「沖茂神竜」の母方祖父牛は「第3神竜の4」で、父母両方から38岩田系を色濃く受け継いでいます。
本牛は性質温順で、種牛性に優れています。

あられ
黒2624132(85.1)
〔広島・東広島〕

沖茂神竜
黒原5652(85.5)
〔広島・庄原〕

あき
黒2488062(80.5)
〔広島・東広島〕

横利系

「横利系」は、始祖牛「第2横利」を活用して造成を進めています。
神石牛のブランド力強化に向けて、神石郡神石高原町を中心に種雄牛造成に取り組んでいます。



よこかみとし 横神利

第2横利
黒高57(77.2)
〔広島・神石〕

土井重
黒高6(78.5)
〔広島・神石〕

種18中森
黒高2(79.1)
〔島根・大田〕

さるはた
本黒6041(75.5)
〔広島・神石〕

第6あじや
黒48523(77.0)
〔広島・神石〕

種18中森
黒高2(79.1)
〔島根・大田〕

かわかみ
本黒406(75.1)
〔広島・神石〕

ゆうり
黒原1758370(81.8)
〔鹿児島・鹿屋〕

秀幸福
黒原5406(85.1)
〔鹿児島・曾於〕

金幸福
黒原4243(87.5)
〔鹿児島・鹿屋〕

ゆりこ
黒原1274106(83.8)
〔鹿児島・曾於〕

はなこ
黒原1551241(83.3)
〔鹿児島・曾於〕

百合茂
黒原4086(88.8)
〔鹿児島・薩摩〕

まなみ
黒原1312377(82.8)
〔鹿児島・曾於〕

登録番号(得点)
黒15869(83.3)

生年月日:令和3年4月23日
繁殖者:広島系統牛保存センター
(神石郡神石高原町)

生産者:県立畜産技術センター
(庄原市七塚町)

体型の美点:体積、均称、皮膚

体積の改善のために、鹿児島県から導入した雌牛との交配で造成しました。
第2世代以降の造成では、「じてつ系(横利系)」の雌牛などを活用して、取り組んでいます。



茂金系 (広島波)

「茂金系(広島波)」は、兵庫県あつた葛との系統間交配により造成した「乙社6」の息牛で、県下全域で改良に貢献した「9中丸」を活用して種雄牛造成を開始しました。

たいしゃくまる 帝釈丸

9中丸
黒原198(84.5)
〔広島・庄原〕

乙社6
黒原38(81.4)
〔広島・庄原〕

茂金波
黒原7(78.6)
〔兵庫・美方〕

第21にんや
黒原272(78.1)
〔広島・庄原〕

登録番号(得点)
黒15180(82.4)

生年月日:平成26年4月2日
繁殖者:(株)のぼのぼ牧場
(三次市布野町)

生産者:広島系統牛保存センター
(神石郡神石高原町)

体型の美点:資質、前軀幅、肩付

本牛は、県有種雄牛「芳乃照」や(一社)家畜改良事業団「美津百合」の異父兄弟です。
平成30年開催の現場後代検定合同調査会に出品し、脂肪交雑、歩留が好成績を記録しました。

よしの1
黒高208008
〔広島・庄原〕

美津福
黒原2748(83.3)
〔兵庫・美方〕

谷福土井
黒高950
〔兵庫・美方〕

みつふく2
黒高120441
〔兵庫・美方〕

91やすひろ
黒原846768(82.2)
〔広島・庄原〕

9中丸
黒原198(84.5)
〔広島・庄原〕

第3やすひろ
黒原11050(78.7)
〔広島・庄原〕

広島血統再構築種雄牛の系統図

38岩田系

第38の1岩田
昭和23年生

第3神竜の4
昭和55年生



再構築 第1世代

えぼし
烏帽子
平成25年生

しんりゅういわた
神竜岩田
平成28年生

よこかみとし
横神利
令和3年生

たいしゃくまる
帝釈丸
平成26年生

再構築 第2世代

たてえぼし
立烏帽子
平成27年生

やたがらす
八咫烏
平成30年生

しんりゅういぶき
神竜粹吹
令和5年生

再構築 第3世代

じんよしくろ
仁義烏
令和3年生

横利系

第2横利
昭和29年生

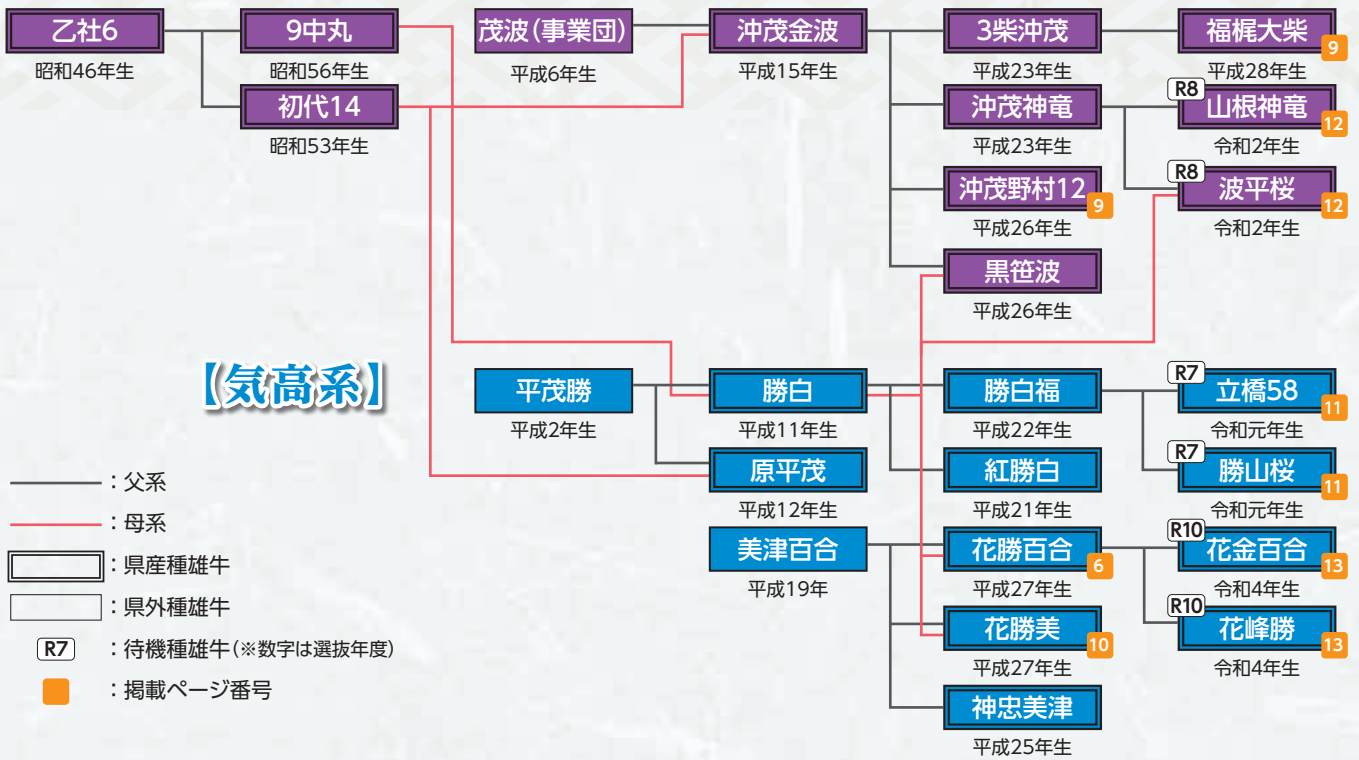
茂金系

茂金波
昭和32年生

※「立烏帽子」「仁義烏」「帝釈丸」は凍結精液を販売しています。

系統図

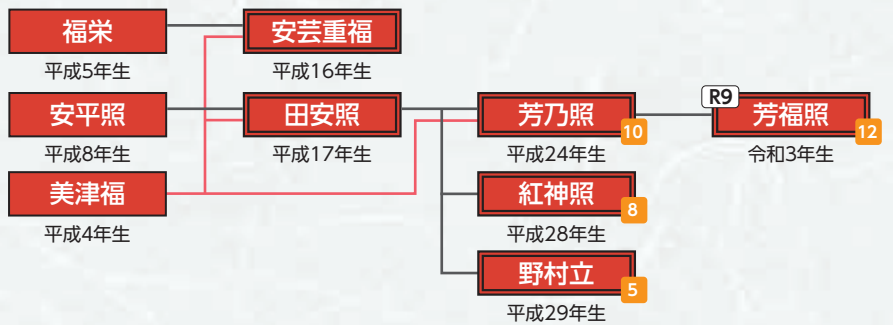
【茂金系】



【氣高系】

- : 父系
- : 母系
- : 県産種雄牛
- : 県外種雄牛
- R7 : 待機種雄牛(※数字は選抜年度)
- : 掲載ページ番号

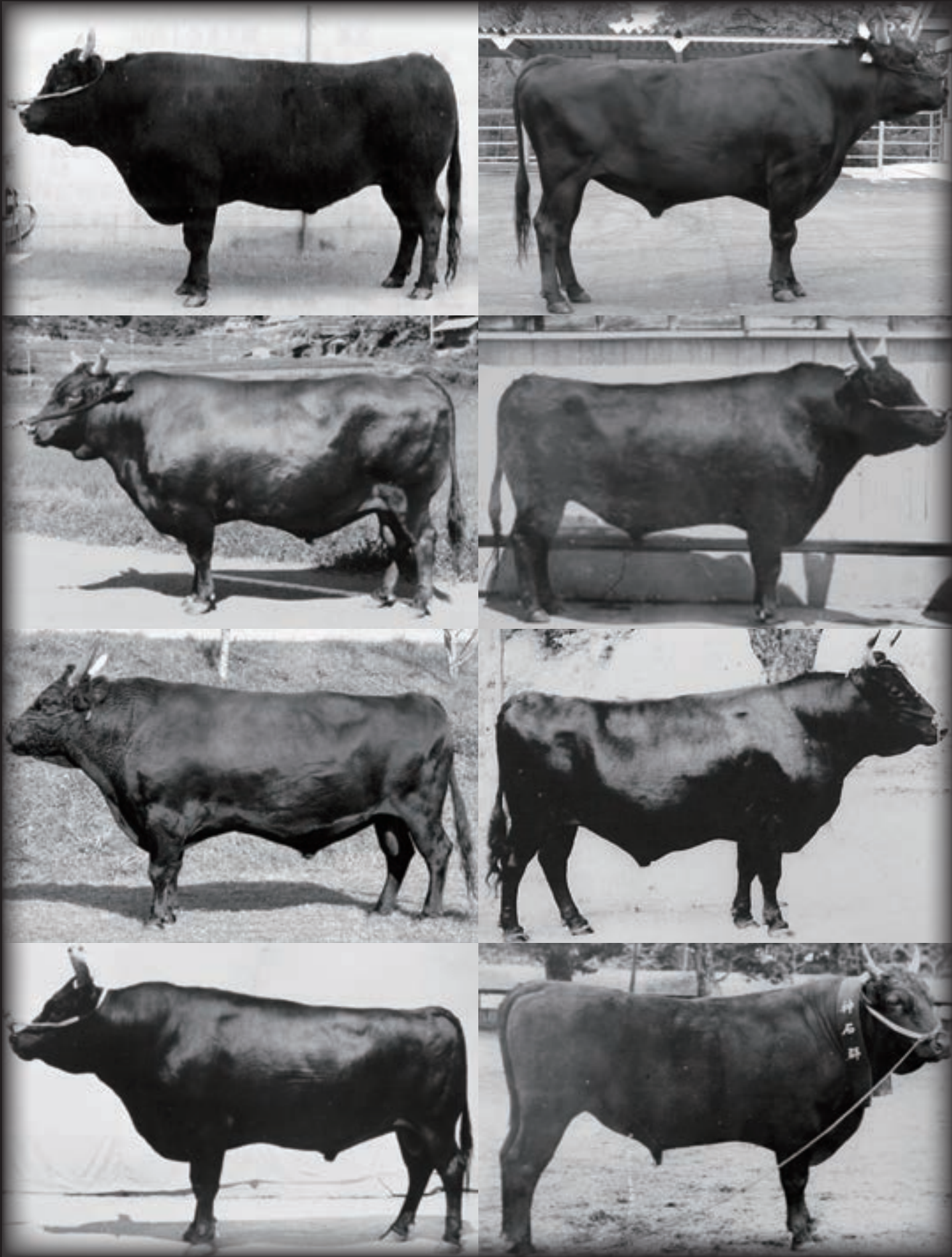
【田尻系】



基幹種雄牛一覧

選抜年度	名号	血統			推定能力(R5後期育種価)						
		父	母方祖父	母方曾祖父	枝肉重量	ロース芯面積	バラの厚さ	皮下脂肪厚	歩留基準値	BMS No.	MUFA
H30	芳乃照	田安照	美津福	9中丸	366.4	62.1	6.8	2.0	75.7	10.06	60.6
R1	神忠美津	美津百合	勝忠平	北国7の8	492.9	54.9	7.7	3.0	72.8	8.02	60.4
R2	黒笹波	沖茂金波	勝白	美津福	433.6	59.6	7.6	2.1	75.0	8.73	60.9
	花勝美	美津百合	勝白	福栄	490.9	60.0	8.4	3.0	74.1	9.89	56.0
	花勝百合	美津百合	勝白	福栄	507.5	69.7	7.9	2.2	75.5	11.71	59.7
R3	沖茂野村12	沖茂金波	糸福(鹿児島)	美津福	366.7	61.4	7.7	2.5	75.8	10.77	57.6
R4	福梶大柴	3柴沖茂	勝忠平	安福165の9	446.7	59.3	7.7	3.3	73.8	9.18	59.8
R5	紅神照	田安照	百合茂	平茂勝	459.3	67.9	7.6	2.4	75.6	9.28	59.0
R6	野村立	田安照	百合茂	平茂勝	448.2	61.5	7.3	2.3	74.6	9.69	60.3

【推定能力の表示について】 「基幹種雄牛一覧」内における順位が「第1位」のものを「赤字かつ太字」、「第2～3位」のものを「赤字」で表示しています。



FiTRJ 広島県立総合技術研究所 畜産技術センター
 Hiroshima Prefectural Technology Research Institute

〒727-0023 広島県庄原市七塚町5584 TEL(0824)74-0331 FAX(0824)74-1586

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/31/>



ホームページ



種雄牛情報